**「つなげるABA」日程と大会プログラム**

**2025年6月22日作成（変更可能性あり）**

**通訳は逐次通訳もしくは字幕と翻訳原稿付き**

**8月30日　午後1時～5時　：** プレ・サミット・イベント in 横浜。

　　　　横浜にて、ボビー・ニューマン博士とロリ・ユナンブ博士、アジア各国リーダーらによるシンポジウム。テーマ：アジア太平洋地域における自閉症児・者へのベストプラクティス導入と地域的影響。司会：今村智子氏（一般社団法人インクルーシブ教育協会、IBAO）シンポジスト：實原加奈博士（ベトナム、日本）とギーティカ・アガルワル先生（インド、オンライン）、マリー・ギャライ（フィリピン）浅間牧子（ABA SPEAKS)ほか。

　　　　主催：つなげるABA世界自閉症サミット実行委員会、共催：一般社団法人インクルーシブ教育協会、IBAO、Asia-Pacific ABA Network、NPO Asia-Pacific ABA Consortium、ABA SPEAKS、後援（申請中）：JICA

(3CEU[[1]](#footnote-1); BACB[[2]](#footnote-2)、IBAO[[3]](#footnote-3)、QABA[[4]](#footnote-4))

**9月4日（木）**ウィリアム・ヒューワード先生の基調講演　6:30pm～8:30pm　2時間2継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）会場：はこだて未来大学

**9月5日（金）**　8:00～18:00　大会一日目　ワークショップ　会場：函館国際ホテル

　　　　　　　　受付　7：30～

金曜日のワークショップ　会場2部屋　逐次通訳／字幕

会場①　（椅子のみ200名収容）

１．8:00~12:00 Bridge Way（旧ユタ行動サービス）チーム　「治療のギャップを埋める：チームで実現する「ひとりの人間として包括的、かつ家族を大切にした支援のかたち 」4時間4継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

12:00-12:50休憩

2．12:50~14:40パネル討論会「個人主義と集団主義：アジア型ABAのサービス提供と文化的適合性について」110分 ２継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）通訳兼司会：田中桜子博士(Asia Pacific ABA Network)、パネリスト：マリー・ガレイ先生（Thrive Behavior Care)、ベル・スタイクレザー先生(Behavior Teaching Solutions)、ギーティカ・アガルワル博士(Ball State University)他

休憩10分

3. 14:50~15:50「韓国のABAの取り組みについて」発表者：ダニエル・ヤング博士ABA Korea Academy．1時間分1継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

4. 16:00~18:00 「自閉症と発達障害に特化した専門家育成のための国際基準と倫理指針」 発表者 QABA (Qualified Applied Behavior Analysis Credentialing Board), IBAO (International Behavior Analysis Organization) コメンテーター西尾大輔（厚生労働省）2時間 2継続教育単位 (IBAO, QABA)。

会場②　（椅子のみ200名収容）

1. 8:00~10:50 CSNパラナケ市立発達ABAセンターの活動報告を含む、フィリピンにおける公的資金援助とグローバル・スタンダードの実施に関するフォーラム。発表者：CSNなどフィリピン代表ら4時間4単位。（ディレクター、市会議員、スーパーバイザー）2時間50分3継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

休憩10分

1. 11:00~12:00 ギーティカ・アガルワル先生（インド）「インドでのスーパービジョンとテクノロジー」

１時間１継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　12:00-12:50 休憩

1. 12:50~13:40 「グローバルスタンダードからナショナルスタンダードへ（仮題）」 発表者 ヨーロッパ行動分析学協会 会長 カローラ・ディレンブルガー博士。50分 1継続教育単位（BACB、IBAO、QABA）

休憩10分

1. 13:50 -14:50 ワークショップ 「シェイピング・ゲーム」 講師 マイケル・キーナン博士（アルスター大学）。継続教育1単位（BACB、IBAO、QABA）。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　休憩10分

1. 15:00~15:50 IBAO (International Behavior Analysis Organization) Micro-Credentials: IBAOの専門家育成の取り組みについて（成人支援、組織行動管理学、学校教育、発達障害療育を含む複数の分野での応用行動分析学専門家育成の取り組みと倫理ガイドラインについて、仮題）50分 1継続学習単位（IBAO）

休憩10分

1. 16:00~17:00 「ポジティブ行動支援：学校、施設、家庭、コミュニティでの強度行動障害への取り組み」

（仮題）発表者：アジャム・ンコシ 先生(IBAO), 今村智子先生 (一般社団法人インクルーシブ教育協会、IBAO)ほか。 1時間１継続学習単位

休憩10分

1. 17:10~18:00 TBU 「TBUの取り組みについて」クレア・ノリス先生(QABA) 50分１継続学習単位（QABA）

会場③ポスター展示、企業・団体展示スペース、相談スペースなど無料スペース　8:00~18:00

有料チャリティディナー（立食パーティ）　19:00～国際ホテルにて

**9月6日**（土）大会二日目　2部屋　8:00~18:00　会場：函館国際ホテル

会場①　（椅子とテーブル付き、200名収容）シンポジウム中心のプログラム

　　　　　　　　　　日本とアジアの取り組みについてのプログラム

1．8:00~9:40シンポジウム「小児行動医学シンポジウム（仮題）」司会（未定）、シンポジスト：小澤かや子先生、岡田祐輔先生、コメンテーター：テッサ・テーラー先生（ジョンズホプキンズ大学）100分2継続学習単位 (BACB, IBAO, QABA)

休憩10分

2. 9:50~11:30　シンポジウム「ABA専門家育成におけるスーパービジョンとメンターの重要性」　司会：（未定）、シンポジスト：長尾陽子先生 (Spectrum Project, アジアパシフィックABAネットワーク)、吞谷惠先生 (アジアパシフィックABAネットワーク )、今村智子先生(一般社団法人インクルーシブ教育協会、IBAO)100分2継続学習単位 (BACB, IBAO, QABA)

休憩11:30~12:30

3．12:30~14:10パネル討論会「日本におけるTEACCHとABA（仮題）」司会: 片山智博（ゆうあい会）先生、話題提供者：服巻智子先生(一般社団法人誠智愛の会, Zoom参加、）パネリスト：岩永竜一郎先生（長崎大学）、岡田祐輔先生（静岡県東部発達障害者支援センター長）、QABA代表、コメンテーター：西尾大輔氏(厚生労働省）、100分2継続学習単位 (BACB, IBAO, QABA)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　休憩10分

4.14:20~15:40 門眞一郎先生講演「PECSとAAC（拡張/代替コミュニケーション、仮題）」80分 1.5継続学習単位（BACB、IBAO、QABA）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　休憩10分

5. 15:50～17:40パネル討論会「見えない傷： 日本の福祉施設における自閉症成人のトラウマへの対応-社会的な不可視性と施設によるネグレクトが与える影響」司会：マリー・ギャレイ先生、話題提供者：田中桜子　パネリスト：浅間牧子先生、ボビー・ニューマン先生、ロリ・ウナンブ先生 110分２継続学習単位

会場②　（椅子とテーブル付き、200名収容）パネル討論会と講演

1. 8:00~9:40 パネル討論会「スキナー、カターニアとチョムスキー：行動分析学と言語学の対話」

* 司会: 新井場翔先生（ハワイ大学）、シンポジスト：チャールズ・カターニア先生（メリーランド大学名誉教授、Zoom参加）、田中桜子（アジアパシフィックABAネットワーク）100分1.5継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

休憩10分

2．9:50~11:50 Bridge Way（旧ユタ行動サービス）チーム 講演。物語の全体像をみつめる：トラウマに配慮した行動支援のあり方 120分　２継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

　　　　　　　 休憩11:50~12:50

1. 12:50~13:40　「脳損傷リハビリテーションとABA」講演者：クリスティーナ・ピーターズ先生、50分1継続学習単位（BACB, QABA）

　　　　　　　　　　　　　　　　 休憩10分

1. 13:50~14:40「遊びを最大に活かすABA（仮題）」講演者：新井場翔先生（ハワイ大学講師）50分1継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

　　　　　　　 休憩10分

1. 14:50~15:40「療育者としての親（仮題）」講演者：カローラ・ディレンバーガー先生（英国クイーンズ大学教授、ヨーロッパ行動分析学会会長）　50分1継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

　　 休憩10分

1. 15:50~16:40「マルチメディアを使ったABAの教育（仮題）」講演者：マイケル・キーナン先生（アイルランドのウルスター大学教授）50分1継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

　　 休憩10分

1. 16:50~17:40「自閉症と小児摂食障害について」講演者：テッサ・テーラー先生（ジョンズホプキンズ大学）50分1継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

会場③ポスター展示、企業・団体展示スペース、相談スペースなど無料スペース

**9月7日 (日**) 大会3日目　8:00~18:30　メイン会場一部屋（400名以上収容、テーブルと椅子付き）

　　　　　　　　　進行役 吞谷惠先生、長尾陽子先生

1. 8:15~9:35ウィリアム・ヒューワード先生（オハイオ大学名誉教授、元国際行動分析学会会長）とジル・ダーデイグ先生(オハイオドミニカン大学名誉教授）による「家族の関係をもっとよくする「行動契約」（仮題）」の日本語版出版記念講演 80分１.5 継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

休憩10分間

1. 9:45~10:35 ジャネット・トィマン先生（BLAST代表、マサチューセッツ大学医学部教授）

「教育とテクノロジー（仮題）」 50分１継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

休憩10分間

1. 10:45~11:35マニッシュ・バイデイヤ先生（Institute of Behavior Science and Technology in Rehabilitation代表）、「ABAとテクノロジー（仮題）」 50分１継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

昼食　11:35～12:20分

4．12:20~12:40代議士、市長ご挨拶と祝電読み上げ

5. 12:40~14:40シンポジウム「地域医療とABA:　看護科学、老齢学、リハビリテーションとテレヘルス」通訳兼司会兼話題提供者：田中桜子、シンポジスト：向山じゅん氏（国会議員）、岩永竜一郎博士（長崎大学医学部）コメンテーター：今村智子先生（一般社団法人インクルーシブ教育協会、IBAO）ほか。120分 2継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　休憩10分間

6. 14:50~15:50ボビー・ニューマン先生（NY大学）「First Responders and People Diagnosed on the Autism Spectrum: What Each Needs to Know About the Others警察官や救急隊員と自閉症スペクトラムと診断された人々： それぞれが他者について知っておくべきこと」 日本語版出版記念講演 1時間1継続学習単位（BACB, IBAO, QABA

休憩10分間

7. 16:00~18:00基調講演：ローリー・ウナンブ先生(Council for Autism Service Provider会長、Autism Speaks元副会長、弁護士、当事者の親) 司会:　吞谷惠先生、長尾陽子先生　コメンテーター：ナタリー・ホワットコット先生（ユタ行動サービス設立者、当事者の親）實原佳奈先生（元弁護士、公認行動セラピスト、当事者の親）質疑応答　120分　2 継続学習単位（BACB, IBAO, QABA）

8．18:00~18:30実行委員会紹介と大会長締めの挨拶、協力者に感謝、先生方にプレゼントの贈呈と記念写真

サミット終了。

**ブースと展示スペーススケジュール（無料で一般公開）函館国際ホテル**

**9月5-6日**　展示スペース　(金、土のみ)　ポスター、展示、当事者の作品展示とサイレントオークション、

　　　　団体活動紹介　８:00~18:00

**5-7日**　ブース14台＋にて協賛団体それぞれの展示とPR

1. CEU= Continuing Education Credit　継続学習単位の略 [↑](#footnote-ref-1)
2. Behavior Analyst Certification Board®　行動分析士認定協会 [↑](#footnote-ref-2)
3. International Behavior Analysis Organization® 国際行動分析学協会　 [↑](#footnote-ref-3)
4. Qualified Behavior Analyst Credentialing Board® 公認行動分析士認定協会 [↑](#footnote-ref-4)